

ナショナルチーム シニアコーチの公募について

本会では、シニア代表やヘッドコーチと連携し重点強化種目をメインに日常指導や合宿における技術・体力強化を指導するシニアコーチを募集いたします。シニアコーチはヘッドコーチの強化・指導方針を現場で実践し、ナショナルチームの競技力向上に貢献する重要な役割を担います。希望者は下記要項をご確認の上、ご応募ください。

本職は、JARA の強化戦略計画に基づき、シニアカテゴリーにおける指導体制の中核として、ヘッドコーチと協働しながら、2028 年ロサンゼルス五輪を見据えた中期的な強化の推進を目的としています。

記

1. 募集人数

シニアコーチ：1 名

2. 主な職務内容

- シニア代表およびヘッドコーチと連携し、重点強化種目をメインに技術・体力強化の日常指導や合宿において指導する。
- ヘッドコーチが策定する年間強化計画・トレーニングプランに基づき、現場での実践・評価・改善を行う。
- 選手一人一人のパフォーマンス向上に向けた技術指導、フィジカル強化、トレーニング管理を実施する。
- 代表合宿や国内外の大会において、チーム運営および競技現場のサポートを行う。
- 医・科学・情報支援スタッフと連携し、データ分析やコンディション管理など科学的サポートを活用した指導を行う。
- 強化本部、ハイパフォーマンスディレクター、ハイパフォーマンスアシスタントディレクター、情報科学スタッフと協働し、強化活動の PDCA に参加する。
- 選手のパフォーマンス評価（技術面・体力面・メンタル面など）を行い、成長課題をフィードバックする。
- ヘッドコーチが主導する選考・チーム編成プロセスを理解し、評価情報の提供や候補選手の育成を通じて選考に積極的に参画する。
- コーチングスタッフ（ヘッドコーチ・パスウェイコーチ・U23/U19 コーチ等）と連携し、カテゴリーを横断しての育成・強化にも協力する。

3. 応募資格・求める人物像

本要件は、「強化戦略計画」において示された国際的・科学的・教育的観点を備えた指導者像に基づいています。

（1） 必須要件

- 本事業に専任できること。
- JOC コーチアカデミー修了ならびに日本スポーツ協会公認コーチ 4 資格の保有、または取得見込みの者。外国籍の場合はそれに相当する海外のコーチ養成課程を修了していること。
- 大学卒業レベル以上の知識を有すること。※スポーツ科学関連分野等の知識を有する者が望ましい。

- 代表チーム、シニアカテゴリーまたは国際大会に出場するレベルの選手への指導経験を有すること。
※オリンピック・世界選手権出場選手、ジュニア／トップタレント (MPA レベル) 等への指導経験を含む。
- 日本語での高いコミュニケーションスキル、もしくは英語での同等レベル能力を有し、国際大会・国際会議でのコミュニケーションが可能な者。
- 高い倫理観と人間性を備え、選手の成長を促す教育的・育成的指導力を有すること。
- 日本チームの価値観・方針を理解し、中長期的に貢献する意思を有する者（外国籍の場合、日本在住の意向を有すること）。
- 犯罪歴がないこと。

(2) 望ましい要件、人物像

- ヘッドコーチの指導方針・強化戦略を理解し、現場で具体的に実践・具現化できる協働力を有すること。
- 国際競技連盟 (IF) 主催の研修会や World Rowing (WR) コーチングプログラム等の修了資格を有し、国際的な視点を持ちながらヘッドコーチと協力して強化活動を推進できること。
- 日本代表としての「人間力なくして競技力向上なし」を根幹に据え、行動規範を守り、チーム全体に良い影響を与えられること。
- 最新のスポーツ科学を理解し、ヘッドコーチと連携しながらトレーニングやコンディショニングに適切に活用できること。
- 医・科学・情報・運営など多職種との橋渡し役として、ヘッドコーチを補完しつつチームのサポート体制を整えられる協調性があること。
- 冷静に状況判断し、ヘッドコーチの方針に基づいて選手や若手コーチを教育的に導く姿勢を持つこと。
- 組織的な業務やスケジュール調整について、ヘッドコーチと連携しながら柔軟に対応できること。
- 理想やビジョンを持ち、エネルギー・情熱・積極性・創造性をもってチームに良い刺激を与え、ヘッドコーチのリーダーシップを支えること。
- 年齢は 50 歳程度まで

4. 契約形態・期間・待遇

- 契約形態:業務委託契約 (JOC コーチ等設置事業)
- 活動日数:20 日以上／月 (年間 240 日以上)
- 期間:2026 年 4 月 1 日から 2027 年 3 月 31 日 (更新の可能性あり。更新の場合は 2028 年 10 月 31 日までを限度とする)
- 報酬:令和 8 年度 JOC コーチ等設置事業 ナショナルチームコーチ (100% 助成) を活用して、JOC から謝金が支給されます。 (経験・職責を考慮し、謝金額を決定する。)

5. 募集期間

2026 年 1 月 26 日 (月) から 2026 年 2 月 13 日 (金) 正午 まで (応募先: kyoka-kobo@jara.or.jp)

提出書類: 履歴書、指導実績書 (代表チーム・クラブ等での経験を含む)、志望動機書 (A4・1 枚程度)

6. 選考方法

書類選考および面接により総合的に評価します。

なお、応募者多数の場合は、書類選考により面接対象者を絞らせていただくことがあります。

評価の基準として、コーチング能力、ローイングおよびスポーツ医・科学に関する知識と理解、並びにパフォーマンス向上における指導方針、トレーニング理論、ならびに将来に向けた強化プログラムの構築力を重視します。
最終選考は、理事会の承認を経て決定します。

7. その他

強化活動により生じる経費(宿泊費、交通費)については、JARA が負担しますが、財政上一部経費について協議の上、自己負担が発生する場合もあります。

以 上